

FEATURE

EVENTS

イベントカレンダー
Event Calendar

中井町には、
豊かな自然や
伝統を生かした
手づくりの
イベントが
盛りだくさん。
活気あふれる
町民の参加が、
人と人の
つながりを
生み出しています。

Nakai Town is full of events created by town residents.
These events reflect the richness of nature and tradition.
Vibrant participation by town residents creates connections between people.

まつもと滝桜 お花見会

"Matsumoto Takizakura"
Cherry Blossom Viewing Party

3月下旬～4月上旬

「まつもと滝桜」は、町内の山口一男さんが平成6年に日本三大桜のひとつとして知られる福島県の「三春の滝桜」保存会会長から譲り受けた紅枝垂れ桜の実生苗木を地域の皆さんと大切に育ててきました。10本の木に成長し、現在は桜の名所として親しまれています。



竹灯籠の夕べ

Bamboo Lantern Evening

5月下旬

「竹灯籠の夕べ」は、厳島湿生公園で開催されるイベントです。公園内の木道などに3,000本を超える竹灯籠を設置し、幽玄な光の演出を楽しめます。会場では来場者自らライターなどで竹灯籠のろうそくに点灯します。



なかい健康 スポ・レク祭

Nakai Healthy Sports and
Recreation Festival

6月上旬

なかい健康スポ・レク祭は、中井中央公園で開催されるスポーツ体験や健康づくりのイベントです。子どもからシニアまで、さまざまなニュースポーツを体験することができます。



みりよく 美・緑なかい フェスティバル

Beauty and Green Nakai
Festival

10月中旬

美・緑なかいフェスティバルは、中井町の魅力を発信するため「仲良いまち」を原点に、人と人とのつながりの大切さやすばらしさを実感し、一日を楽しむ町民参加型のイベントです。



あかりの祭典

Night Illumination
Festival

11月下旬～12月上旬

「あかりの祭典」は、蔵島湿生公園で開催されるイベントです。約3,000個の手作りランタンとイルミネーションを楽しむことができます。主催はあかりの祭典実行委員会で、中井町と井ノ口地区自治会連合会が共催しています。



TO

SPECIAL FEATURE
Talk Session

Nakai Junior High School Students



Mayor Nakai

写真右: 中井町長 戸村 裕司
写真中右: 斉藤 晴子さん(中井中学校3年)
写真中左: 宮本 初菜さん(中井中学校3年)
写真左: 井澤 蓮さん(中井中学校3年)

From right: Yuji Tomura (Mayor), Haruko Saito, Uina Miyamoto, Ren Izawa (Nakai Junior High School, 3rd grade)



THE

中学生と町長が考察する

「中井的未来のゆくえ」

Junior High School Students and the Mayor Consider the Future of Nakai Town

人口減少が加速し、人々のライフスタイルは大きく変化しています。

中井町に暮らすわたしたちは、今後どのような社会を目指していくのか。

中井中学校に通う中学生と戸村町長が言葉を交わし、目指すべきライフスタイルを模索します。

町長に聞きたい事はありますか？

中井町の好きなところ
嫌いなところ

宮本 中井町の好きなところは自然が豊かなところ。嫌いなところは、中学生になつて遊びにくいところが、小学校の校庭くらいしかないことです。

戸村町長(以下町長) 昔、中井地区の五所宮には映画小屋があったそうです。

斉藤 わたしの中井町の好きなところは、自然が豊かなところ。ただ、通路の草がすごい。いいなと思うのは、JRと小田急が両方使えるところ。

町長 地区によっては、駅からのバスが遅い時刻までありますね。

井澤 僕の中井町の好きなところは、近所の人が優しく声をかけてくれることです。嫌いなところはショッピングをするところがない。

町長 ちよつとした買い物となると車が必要になつてしまうから、自分たちでは自由に動きにくいよね。

斉藤 グリーンテクの空いている場所は町で利用し
ないのですか。

町長 東名高速秦野中井

若者たちの、未来への視点

FUTURE

The population is decreasing at an accelerating pace, and people's lifestyles are changing significantly. Living in Nakai Town, what kind of society are we aiming for in the future? Students attending Nakai Junior high school and Mayor Tomura exchange words, and explore the lifestyle they should strive for.

インターチェンジに近い立地条件を活かして、グリーンテックなかに続き、諏訪地区では、地主が組合を作り、土地区画整理事業と土地改良事業が始まりました。町の役割は、こうした事業の許認可取得の支援や、道路や上下水道といった公共インフラの整備です。さらに、空いている場所に企業に来てもらうために誘致活動が必要です。空いていると心配になる？

齊藤 せっかくあるから活用したらいいのと思います。

町長 諏訪地区の土地改良事業で大きな農地が生まれます。その活用のために大規模農業を誘致することは、県内でも初めての試みになります。誘致では、企業がこの中井で何をしたいか、どんな希望を持っているかを受け止めながら、町としてできることに積極的に取り組めます。インターチェンジに近いことだけでなく、地下水である中井の水道水は製造業などにとっても、大きなメリットがあります。製麺工場は「中井の水で作る麺はきめ細

10年後の中井町

宮本 10年後には人口がますます減っていると思う。でも、

りました。企業が水道水を使ってくれていることで、水道料金は全国でも安く、23年間同じ金額です。これからは施設を維持したり、企業誘致や企業などの事業継続のためにも、水道料金について検討しなければなりません。



The students and the mayor of Nakai talked about their thoughts on Nakai Town and their future. The students (Haruko Saitou, Uina Miyamoto, Ren Izawa) like Nakai Town because it is rich in nature and people are kind, but they also feel that it is inconvenient for transportation and shopping, and if there are no job opportunities, they might not know if they will continue to live in Nakai Town in the future. The mayor said, Nakai Town is located near a highway interchange and has high-quality underground water, both of which provide advantages for industrial areas.



Also, we are working on the first large-scale agricultural attraction in Kanagawa Prefecture. The students suggested to the mayor a system that combines on-demand buses with school buses. The mayor said that there are also new challenges such as a shortage of drivers for public transportation providers, so they are considering combining it with other transportation methods as well.

井澤 自分たちの知らないところで、いろいろな検討をしてくれているのを知って、ありがたかったです。

町長 みんなが思っていることが、かたちになると思っています。また話したいですね。今日はとても楽しかったです。

町長 数年前にわたしが中学校PTAで調査したとき、生徒の6割が保護者の送迎でした。今もあまり変わらないよね。

齊藤 わたしもスクールバスがほしいなと思って。でもスクールバスにはお金がかかるので、自分でも考えてみました。例えば、オンデマンドバスを大型にして、路線バスの代わりに駅にも行けるようにして、通勤など一般の人は有料で利益を出し、町内の通学は無料

やか」と評価してくれます。齊藤 そういうことを知らないだったので、もっとアピールしたらよいと思う。

町長 地下水を長く使っていくために、中井町は昭和50年に、地下水採取に関する決まりを作

「戻ってきたい町」って、どんな町ですか？

今と同じようにおじいちゃん、おばあちゃんに優しい環境は、そのままあってほしい。

齊藤 10年後は町を出てしまっているかもしれない。戻ってくるには働く場所がないと難しい。

井澤 便利な町だったら戻ってくる。例えばスクールバスとかがあると学校に通いやすい。



み合わせも視野に入れながら、みんなの「足づくり」を考えています。

宮本 今日はこうやって話してみても、全然知らないことを知られてよかったし、大人も知らないことが多いと思いました。知ってもらったことが大切だと思います。

齊藤 今日話してみても、やっぱり中井町の好きなのがあるから、知ってもらって、発展したらいいなと思いました。

井澤 自分たちの知らないところで、いろいろな検討をしてくれているのを知って、ありがたかったです。

町長 みんなが思っていることが、かたちになると思っています。また話したいですね。今日はとても楽しかったです。

町長 路線バスを、木の「幹」だとしたら、オンデマンドバスは「枝」を作るという考え方で、町内外120のバス停を結んでいます。交通事業者も運転手が不足しているそうです。そうした課題も踏まえ、他との組

The students shared their thoughts on the discussion. "We learned many things about Nakai Town that we didn't know before, and we understand that this knowledge can lead to development." "We appreciate that the municipal staff is considering various things for the town, and we want adults to know about it as well." The mayor said, "What we think will come to fruition," and, "I want to talk with you again someday."

中井から、 世界へ。

テルモ株式会社

湘南センター

神奈川県足柄上郡中井町井ノ口 1500



PROFILE Since 1921

テルモは、「医療を通じて社会に貢献する」という理念を掲げ、100年の歴史を持つ医療機器メーカーです。

北里柴三郎博士をはじめとする医師らが発起人となり、良質な体温計の国産化を目指してテルモの前身である「赤線検温器株式会社」を設立しました。



北里柴三郎博士(北里柴三郎記念博物館)

日本に本社を構え、世界160以上の国と地域で事業を展開、30,000人以上のアソシエイトが革新的なソリューションを届けるために日々働いています。体温計の国産化から始まり、設立以来、医療の基盤を支え続けてきました。現在は、カテーテル治療、心臓外科手術、薬剤投与、糖尿病管理、腹膜透析、輸血や細胞治療などに関する幅広い製品・サービスを提供しています。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染拡大に際し、貴重なワクチンを無駄なく使用できるよう薬液の残量が少ない針植え込み式の「ローデッドボリューム注射器」を、COVID-19のワクチン接種にも使用できるように開発しました。

また、テルモは静岡県に所在する生産拠点(MEセンター)でECMOを生産しています。ECMOの生産台数は年間100台程度。しかし、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大により、製品需要が急速に高まったことを受け、2020年4月以降、平時と比べ約2倍以上の増産対応を進めてきました。

INNOVATION FROM NAKAI

最新のテクノロジーの力で「医療の進化」と「患者のQOL向上」に貢献するテルモ株式会社は、世界160以上の国や地域で様々な活躍をしています。その中で最先端の研究開発拠点のひとつ「湘南センター」が、中井町にあります。「湘南センター」の一角にある「テルモメディカルプラネックス」は、「医療技術の創造と普及」を目的とする施設として設立されました。総面積14000平方メートルを誇る広大な施設では、病棟や手術室、カテーテル治療室などの医療現場を忠実に再現し、長年にわたり積み重ねたトレーニング



手術室・カテーテル室

X線造影室2室、内視鏡室1室、手術室3室と全6室から構成しています。X線造影室では、最新式の血管造影装置や生体情報モニタを備え、実際にカテーテルを使った研修を行うことができます。また、手術室では心臓外科手術時に用いる人工心肺装置を実際に操作することができるなど、医療従事者のトレーニングの場として活用することが可能です。

湘南センター

2022年度全国みどりの工場大賞
「日本緑化センター」会長賞 受賞
(経済産業省主催 緑化優良工場等表彰制度)



研究開発施設

分散していた研究部門を集約。研究開発の効率化を図り、新分野を開拓。世界で戦える技術力の向上と人材の育成を目指しています。

テルモメディカル プラネックス



人間工学ラボ

模擬居室を活用して、腹膜透析、訪問看護、訪問服薬指導といった在宅医療を再現した研修が可能であり、日常の業務の課題解決、検証などにも利用されています。

ホスピタルスタジオ

ICUから病棟、スタッフステーションまで、実際の病院機能をリアルに再現しています。自らの気づきを導くプログラムによるシミュレーショントレーニングや、医療安全の視点に立ったチーム医療の動作検証などを通して、医療の質・安全の向上に貢献します。

Terumo Corporation contributes to the “Advancing Healthcare” and “Enhancing Patients’ Quality of Life” through the power of the latest technology. They are making various activities in more than 160 countries and regions around the world. One of its cutting-edge R&D centers, the Shonan Center is located in Nakai. Terumo Medical Plannex, which is located in the facility, was established for the creation and dissemination of medical technology. The spacious facility covers a total area of 14,000 square meters. It has precisely reproduced medical wards, operating rooms, catheterization treatment rooms, and other medical settings. Based on their experience and know-how accumulated over the years, the facility provides training for medical professionals from Japan and overseas. Having interactions with Nakai residents and children helps to drive innovation and could open the door to the world.



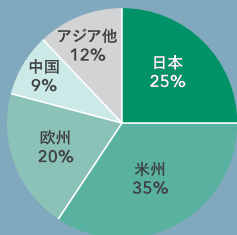
DATA

(2023年3月時点)

生産拠点数

国内外合計 34 拠点

海外売り上げ比率



製品品数

およそ 50,000 点。体温計から始まり、腹膜透析システム、インスリンポンプ、心肺補助システム、血管内治療デバイス、血液バッグなど、家庭内から最先端の医療現場まで、世界中のあらゆる場所で現代の医療を支えています。

ガイドワイヤー地球 7 周分

血管内に挿入されたカテーテルを目的地に運ぶために使用されるガイドワイヤー。1985年にテルモが開発した特殊なコーティング付きのガイドワイヤーは、今までに世界中で販売されたものを1つにつなげると、その長さは実に地球7周分に相当します。

(2020年3月時点)



「ここ湘南センターでは、世の中の社会課題を解決するため、新たな医療のソリューションを生み出しています。中井町にきて30年を超え、みなさまともイベントなどを通じてお世話になっています。」

テルモ株式会社
研究管理部長
飯田さん

グの経験やノウハウに基づき、国内外の医療従事者を対象とするトレーニングを提供しています。町民や子どもたちとの交流も行われ、まさに中井町から世界へイノベーションの扉が開かれています。

中井から、世界へ 羽ばたけ!



特別授業

井ノ口小学校の4年生へ、医療機器メーカーの魅力を伝える特別授業も開催しました。

テルモ湘南センターのコーラス部が、井ノ口公民館まつりに参加。地域住民との交流を深めました。



地域交流

地域貢献



テルモ湘南センターの食堂で中井町ブランドの食品の販売や、社内のクリスマスイベント「湘南クリスマスナイト」で、ブランド認証品を含めた特産品を販売。

中井町の皆さんとも、様々な交流をしています!



テルモ株式会社
研究管理部
今泉さん

ACTIVITIES NAKAI TOWN

Companies active in Nakai Town

A company active in Nakai Town, which is thriving around the industrial park "Greentech Nakai".
Many high quality products are calculated based on cutting-edge technology and reliable know-how.

中井町で
活動する企業

工業団地

「グリーンテクナカイ」を

中心に興隆する、

中井町で活動する企業。

最先端技術と

確かなノウハウのもと、

質の高い製品が

数多く産出されています。

大東カカオ株式会社

チョコレート原材料を中心に製造・販売事業を展開している企業です。最新設備と技術を備えた中井工場では、カカオマス、ココアパウダーなどの一次加工品と、チョコレートなどの二次加工品が原料のカカオ豆から一貫生産のもと製造されています。

Web <https://www.daitocacao.com>



マルハン食品株式会社

沖縄もずくを使用した、味付けもずく(酢の物)や生もずく、もずくのお吸物、もずくスープの販売、卸しを行なっている企業です。中井町の特産品も好評です。「味には妥協しない」をキャッチフレーズに、良質なもずくを食卓へ提供しています。

Web <https://www.maruhan.info/>



BUSINESS

豊富な水・交通・人材
中井でだから出来ること

THERE ARE THINGS WE CAN DO BECAUSE WE ARE IN NAKAI.

IN

株式会社ニッセーデリカ

ざる蕎麦や冷やし中華など20~30種類の麺製品を製造する国内最大級の製麺企業です。製造商品はセブン-イレブン・ジャパン加盟店の約6,400店舗に提供しています。「手打ちよりもおいしい麺を機械でつくること」を目指し、安全・安心かつ、味わい、食感、鮮度、食べやすさも追求しています。

Web <https://www.nisseydelica.co.jp/>



あしがら乳業株式会社

牛乳、加工乳や乳飲料を製造しているタカナシ乳業のグループ会社です。足柄で有名なきんたろうを牛乳パックにデザインした「きんたろう牛乳」は、牛乳を飲んできんたろうのように、元気に育ってほしいという願いが込められた神奈川県産生乳100%のロングセラー商品です。

Web <https://www.ashigara-milk.jp/>



株式会社オカムラ

オカムラは、オフィス、教育・医療・研究・商業施設、物流センターなど、さまざまなシーンにおいて、クオリティの高い製品とサービスを社会に提供しています。

「豊かな発想と確かな品質で、人が活きる環境づくりを通して、社会に貢献する。」をミッションとし、「人が活きる社会の実現」を目指しています。

Web <https://www.okamura.co.jp/>



ロジスティードオートサービス株式会社

企業の物流業務を包括的に受託するサービス「3PL(サードパーティロジスティクス)」を、国内外で展開し、自動車関連サービス、福祉車両関連サービス、建物管理サービスを提供している企業です。

神奈川営業所では、企業送迎や中井町内を中心としたバスの運行を行っています。

Web <https://autoservice.logisteed.com/>





里^{さと}
都^と
まち

な
か
い

魅
力
育
む

一
人
ひ
と
り
が
主
役

Nakai, a town where every one of us plays a leading role in nurturing the charms of the town.

なかいの魅力発見

TOUR

Tour to discover the charms of Nakai Town

なかいのかつりよく
vitality

産官学民の連携で生み出す「活力」あるまちづくりを目指して、交流拠点などで様々な主体が交流する機会の創出により、関係人口の増加を実現します。

なかいのかいてき
comfort

環境と共生する「快適」なライフスタイルの実現を目指して、豊かな自然環境を生かした健康づくり、子育て環境の充実を通じて、誰もが元気にいきいきと暮らせる地域づくりを実現します。

なかいのあんしん
peace of mind

助けあいによる「安心」な暮らしを目指して、誰もが活躍できる地域の環境づくりなどにより、多様な地域活動の充実を実現します。



主役は町民です。
 住む人、働く人、学ぶ人、
 子どもから高齢者まで
 町に関わりがある
 一人ひとりが主役です。
 町民・企業・行政が
 連携協力することで、
 住む人、訪れる人に
 魅力あふれる
 オンリーワンの
 「里都まち♡なかい」を
 目指します。

The main actors are everyone involved in Nakai Town. From residents, workers, and students to children and the elderly, everyone plays a leading role.
 Our goal is to create a unique and inviting "Satomachi Nakai" that appeals to residents and visitors alike, achieved through collaboration among residents, businesses, and local government.



SDGs

Our urban development goals match the SDGs. To highlight this, we use icons representing the corresponding SDGs targets in all our activities.



私たちの目指す
 まちづくりは、
 SDGsの理念や
 目標と重なることから、
 第六次総合計画後期基本計画では
 各分野や施策に該当する
 SDGsの目標のアイコンを
 掲載することで
 その結びつきを
 示しています。



私たちの生活は「環境」という基盤の上に、人間の「社会」があり、「経済」が成り立っています。左の図のウェディングケーキモデルは、「17のゴールは相互に関わっており、環境の持続可能性なしには、社会や経済の持続的な発展は成り立たない」という関連性を表しています。

出典: Stockholm Resilience Centre

里山の保全・活用による活性化

Revitalization through conservation and utilization of Satoyama

町民の景観形成や森林・農地・水辺環境などへの意識の高揚を図り、人材の育成やボランティア団体などの活動を支援することで、地域の自然・文化的資源が継承され町の活性化につながるように、引き続き里山の保全・活用を促進します。

We will continue to promote the conservation and utilization of Satoyama in order to ensure the inheritance of the region's natural and cultural resources and to revitalize the town. This will be achieved by raising awareness among residents regarding landscape formation, forest, agricultural land, and waterfront environments, as well as by supporting the development of human resources and the activities of volunteer organizations."



Nakai Town consists of approximately thirty percent forested areas within its municipal boundaries. Prior to the widespread adoption of fossil fuels, gas, and electricity, many households utilized mountain wood to produce charcoal and firewood. In winter, charcoal production is so thriving that it is shipped to Tokyo and Yokohama city areas. Many hollows were dug throughout the mountainsides, where charcoal was burned.

However, as the times changed and the use of the logs for fuel ceased, the mountains became inaccessible and gradually fell into disrepair. The "Nakai Satoyama Kenkyukai," a group of volunteers, began cutting down unwanted trees and using these trees for charcoal making and firewood production. Unlike imported timber from the South Seas, Japanese wood, due to its slow growth, has tightly packed grains, resulting in excellent fire resistance. Therefore, it is highly popular among campers. They have been actively engaged to solve problems in the Satoyama. One way is by wholesaling firewood to local bread and pizza stores, turning it into a resource and circulating it in the local economy.



炭焼き小屋
Charcoal hut



伐採跡地には育てた苗木を植樹する。
Planting seedlings in the cleared areas.

Tour 1

里山資源の循環

Circulation of resources from Satoyama, the local mountains

中井町は町域の約三割が山林で、化石燃料や、ガス、電気などが普及するまでは、山の木を活用して炭や薪を作る家庭が多くありました。冬には京浜地域に出荷されるほど盛んで、山のいたるところに横穴が掘られ炭が焼かれていました。

しかし、時代が変わり燃料に使っていた伐採木の活用がなくなり、山に手が入らなくなり、徐々に山が荒れてしまいました。そこで有志で集う「なかい里山研究会」が、ボランティアで不要な樹木を伐採し、その伐採木で炭焼きや薪作りを始めました。ゆつくりと育つ日本の木は輸入される南洋材と違い、目がつまり火持ちが良く、キャンプ愛好家などに人気が高い。

自然の中で楽しく、無理なくが活動のモットーです。

なかい里山研究会のみなさん

Our motto is to have fun in nature without strain.

Nakai Satoyama research group



新商品のクスノキの伐採木を使用したチップ。クスノキは古くから樟脳の原料として使われ防虫他、調湿、消臭、芳香効果など、使用用途が多々あります。

A new product made from wood chips harvested from camphor trees. Camphor has long been used as a raw material for camphor oil, and has various uses such as insect repellent, moisture regulation, deodorization, and aromatic effects.

Tour 2

自然の保全と活用

Conservation and utilization of nature

松本俎原地区^{まないた}では、みかん農家の担い手不足などにより、広大なみかん畑に手が入らなくなり地域の課題になっていました。そうした荒廃農地を活用し、敷地面積90000㎡に約3000本のオリーブの木を育てる「湘南ファームビレッジ中井オリーブ園」が誕生しました。

正面に相模湾を眺めることができる丘陵地に、美しく手入れされたオリーブ園が広がり、かつての里山の美しい風景がよみがえりました。また、農園を経営する株式会社ファームビレッジ湘南のご協力のもと、東海大学観光学部^{とうかいだいがく}に地域活性化に繋げるための観光施策を

企画提案いただき、産官学の連携で、自然環境を維持しつつ、観光施策を絡めた新たな価値の創造や、作業の担い手不足の解消など、持続可能性への課題に取り組みんでいます。



里都まちなかいブランドにも認証されている中井町産の湘南オリーブオイル。

Shonan Olive Oil made in Nakai, certified as a Nakai's Best Products.

農地や森林の新たな利活用の検討

Exploration of new utilization methods for farmland and forests

豊かな自然環境の保全や地域の持続的な発展を目指し、多様な関係機関との連携のもと農地や森林の新たな利活用への支援に取り組みます。

We aim to conserve the rich natural environment and pursue sustainable development within the community. We will engage with various organizations and work to support the new utilization of farmland and forests.



In the Matsumoto Manaitahara district, due to a shortage of successors to mikan farmers, vast mikan farms have been left abandoned, becoming a local issue.

In order to utilize the neglected farmlands, Farm Village Shonan Nakai Olive Garden was created, growing around 3,000 olive trees on a 90,000 square meter plot.

On the hillside overlooking Sagami Bay, a beautifully manicured olive orchard sprawls, reviving the picturesque landscape of the former Satoyama.

With the cooperation of Farm Village Shonan Co., Ltd., which manages the farm, the Faculty of Tourism at Tokai University has been engaged to plan and propose tourism strategies aimed at revitalizing the region. Through collaboration between industry, government, and academia, we are working on sustainability challenges, such as creating new value by integrating tourism strategies while maintaining the natural environment, and addressing issues of the shortage of workers.



農園の活動を通して地域創生にも取り組んでいます。



湘南ファームビレッジ中井オリーブ園 管理人 相原孝司さん

We are also involved in community development through our farm activities.

Takashi Aihara
Farm Village Shonan Nakai Olive Garden

東海大学観光学部の学生によるフィールドワーク後、「遊び・活動」「食」「商品」「インバウンドと情報」「中井町に暮らす方々と訪問者」「情報発信」の分野で、ユニークで新しい観光施策のご提案をいただきました。

After fieldwork at the olive garden, we received proposals for unique and new tourism policies from students of the Tourism Department at Tokai University. The proposal encompasses the fields of "Recreation and Activities," "Food," "Products," "Inbound Tourism and Information," "Residents of Nakai Town and Visitors," and "Communication."



未病を改善する活動の促進

Promoting activities to improve pre-illness states

「未病センター・なかい健康づくりステーション」を拠点として保健師など専門職による情報提供や個別及び集団指導を行うとともに、地域での取組を支援してスポーツなど他分野における活動や※県西地域活性化プロジェクト・県・企業などと連携して未病を改善する活動を促進します。

※県西地域活性化プロジェクト：未病を改善し、住む人や訪れる人の健康寿命を実現するとともに、様々な地域の魅力をつなげて産業力を高め、自然といのち、世代が循環する地域づくりを進めることで、地域経済の活性化を図る県西地域で連携して取り組む事業。

At Mibyo Center, Nakai Health Promotion Station, health guidelines are provided by public health nurses, and lessons for individual or groups are offered. We also support local efforts to promote activities in other fields of sports. We collaborate with the Prefectural *Western Region Revitalization Project, Kanagawa prefecture, companies and other organizations to promote activities to improve pre-illness states.

*Prefectural West Area Revitalization Project: In the western part of Kanagawa prefecture, collaborative initiatives aim to revitalize the regional economy. They focus on improving pre-illness conditions and extending the healthy lifespan of residents and visitors. Additionally, by connecting various regional attractions, they aim to enhance industrial competitiveness and promote the development of communities where nature, life, and generations circulate.



Virtual Sports are sports that allow people to move their bodies and have fun in virtual environments. At Mibyo Center, Nakai Health Promotion Station, we have introduced virtual cycling and virtual treadmill machines. Both allow visitors to enjoy on-screen courses featuring Nakai's scenery. Virtual sports are a safe sporting environment not only for the younger generation, but also for the elderly, so people of all ages are visiting the Health Promotion Station.

Online users from around the world can enjoy Nakai's courses, providing an opportunity for them to get to know Nakai Town.

The Health Promotion Station is also equipped with various health management equipment such as balance blades, brain age measuring devices, and blood pressure measuring devices. They help to continue exercising and improve residents' health.

Tour 3

バーチャルスポーツ

Virtual Sports

バーチャルスポーツは、仮想空間で楽しむスポーツです。「未病センター・なかい健康づくりステーション」では、バーチャルサイクリングと、バーチャルトレッドミルを導入しました。どちらも、中井の風景を撮影したコースを画面で楽しむことができます。バーチャルスポーツは若い世代だけでなく、高齢者にとっても安全なスポーツ環境なことから、幅広い世代が健康づくりステーションに足を運んでいます。

また、オンラインでつながっているため、世界中の利用者が中井のコースを楽しむことで中井町を知ってもらおうきっかけを作ることができるのも特徴です。健康づくりステーションには、その他にもバランスブレードや、脳年齢測定器、血圧測定器などの健康管理器具などが揃い、気軽に運動を続けやすく未病を改善できる施設です。



この他、バランスブレードや、血圧、脈拍測定、体組成測定、脳年齢測定、体力測定（握力・長座体前屈・片足立ちなど）ステップ運動用ステップ台、ウォーキング物品レンタルなども行なっています。

Other fitness items include balance blades, blood pressure and pulse rate measurements, body composition measurements, brain age measurements, physical fitness tests (such as grip strength, long body forward bending, standing on one leg, etc.), step tables for step exercise, and walking equipment available for rental.

コースも豊富で、運動不足解消によく利用しています。

利用者の声

「普段はバーチャルサイクリングをした後に中井中央公園を走っています。急な雨の日は、トレッドミルを利用して運動しています。」

"I'm a frequent user. Plenty of courses available."

User Voice

After virtual cycling, a refreshing run in Nakai Chuo Park. On rainy days, it's treadmill time.



Tour 4

子育て支援センター

Childcare Support Center

地域における子育て支援サービスの充実

Enhancement of childcare support services in the community

次世代を担う子どもたちが地域において健やかに成長できるよう、ファミリー・サポート・センター及び子育て支援センターの機能の充実に努めるとともに、子育てなどに対する相談体制の強化を図ります。

In order to ensure that the children of the next generation can grow up healthy in our community, we will enhance the functions of Family Support Centers and Childcare Support Centers and improve the consultation system for parenting and related matters.

アットホームな雰囲気の中で、妊娠中の方、子育て中の方が気兼ねなく利用できる施設です。「子育てアドバイザー」によるお悩み相談のほか、着られなくなった服の「リサイクルコーナー」や、四季を感じながらのフラワーアレンジメント、地域の子育てサークルと交流できる焼き芋や餅つきなど



の行事も行なっています。また、利用者の方の声から始まった、「骨盤体操」など、保護者の方がリフレッシュできる講習会も開催しています。広い園庭には遊具や砂場、室内には冷房、床暖房、子ども用トイレ、調乳室やベビーベッドが完備されています。

The facility, with its homely atmosphere, is open to residents who are pregnant or raising children. Childcare advisors are available to discuss concerns about children and families.

There is a corner for recycling children's clothes that are no longer worn. Flower arrangement classes and seasonal events such as sweet potato roasting and mochi pounding are held. Based on user requests, we also hold workshops where moms can refresh themselves, such as pelvic exercise classes.

The rooms have air conditioning, floor heating, children's toilets, a baby-changing room, and baby cribs. Spacious yard with playground equipment and a sandbox outside of the facility.



親子で、のびのび楽しい時間を過ごせるセンターです。
Families can enjoy relaxed and fun time together.



家だとひとりになってしまうので、気晴らしになります。



利用者の声

「子どもにとっては、他のお子さん達と過ごすことで、保育園に入る前の練習にもなっていると思います。」

"It's a refreshing change from being alone at home with a child."

User Voice

I think spending time with toddlers of similar age can serve as practice before entering nursery school.



子育てをより豊かに、そして子どもを取り巻くすべての人が一人ひとり輝けるように、みんなで集い過ごせるセンターを目指しています。

Our goal is to provide a place where everyone can gather and spend time together to enrich the child-rearing experience. And we want to ensure that everyone surrounding the children can shine individually.



neuvola

妊娠や出産・産後について 私たちにご相談ください

SPECIAL
FEATURE
Neuvola

「ネウボラ」とは、妊娠・出産から子育て期までの母子保健と子育て支援が一体となったサービス。

里都まち♡なかいネウボラは関係課へつなぎながら、ワンストップによる切れ目のないサポート体制を実現しています。

妊娠中

妊娠届

ネウボラ相談室（個室）でゆったり面談。一人ひとりに応じた妊娠期ケアプランを作成し*妊婦健診補助券 94,000 円分もお渡しします。

※トータルで 105,000 円分を支給します（神奈川県トップクラスの補助額です）。

妊婦さんへ電話

妊娠 16 週ごろに電話しています。現在の体調や、心配・不安などの相談に応じます。

母親父親教室

産後も含め全 6 日行っています。外国籍の方など個別対応もしています。助産師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士が担当しています。

中期面談

妊娠 26 週以降にネウボラ相談室で面談。出産に向けた準備などについて一緒に確認しています。妊婦健診補助券の追加分もお渡しします。

妊婦訪問

初産婦、経産婦全員対象です。血圧測定、腹囲子宮底測定、お腹を触診し児心音の聴取や、乳房チェックも行います。また、個別に「ミニ母親教室」をすることもあります。町内で使える*紙オムツ補助券 3,000 円分もお渡しします。

※オムツやオムツ以外にも子育てに関するものに使えます。1 歳 6 か月未満のお子さんを養育する世帯に、ひと月あたり 3,000 円分、トータル 54,000 円分を支給します。

産後

出生届

出生届を提出に来られた際に、新生児訪問の日程を決めます。

新生児訪問

生後 2 週間前後で助産師が訪問します。1 か月健診の際に使える産婦健診補助券もお渡しします。ママと赤ちゃんの健康や育児の相談・アドバイスをしています。

産後ほっとステーション（中井町直営の母子のデイケア）

産後 1 か月健診を終え、3~4 か月健診前までの母子が対象です。月 2 回行われ、助産師がファシリテーターとなり、輪になってみんなで話をしたり、体操をしたりしています。赤ちゃんの体重も測り、母乳やミルクの相談にも応じます。助産師、保健師、保育士の他に、民生委員が参加することもあり、地域でのつながりも大切にしています。参加されてママ同士の交流を楽しまれている方も多いです。

離乳食講習会

生後 4~8 か月のお子さんとその保護者を対象に、調理実習を通じて離乳食の不安や悩みにお答えします。

育児相談

お子さんの発育発達や育児に関する相談と妊娠期と産後のママの健康相談を受けています。

中井町は、人口 1 万人に満たない小さな町です。出生数だけを見ると、神奈川県内でも少ない方です。
しかし、私たちにはだからこそできる「手厚さ」があります。
妊産婦さんとの信頼を深めた手厚いケアを届けることを心掛け、生活の場で寄り添い、訪問することで見えてくるものを大切にしています。
また、全てのサポートを中井町の職員が行い、さまざまな申請手続きの案内までトータルのケアすることで、利便性の向上に努めています。
まさに、まち全体で町民のみなさんの子育てを支援しています。

MY NEUVOLA STORY

私のネウボラストーリー

妊婦さんやお母さんに寄り添い、信頼関係を大切にしています。



My Neuvola Story

田中友理香さん 杏ちゃん

中井町に移住して来てすぐに分かった妊娠。この町で助産師の田中さんに出逢えたことが何よりもラッキーでした。母親教室での手作りのあたたかい教材はお産の道標に、ポジティブで力強いメッセージはお産の不安や恐怖をかき消し、ワクワクや楽しみへと変える大きな大きなエネルギーになりました。お産までの道のりだけでなく、その後もずっと側で伴走してくださっているような心強さ、安心感がありました。

今豊かな自然とあたたかい人たちに囲まれ、喜びと幸せに満ちた心穏やかな日々を送れているのも、幸せな妊婦生活やお産の経験、出産後も皆さんに母子まるごと大切にいただいた時間があったからだ、心から感謝しています。

最初は日本語がわからなかったのですが、ネウボラに行くのは楽しみでした。田中さん（助産師）が親切だし、熱心だし、気配りをしてくれて、困らなくなりました。心配も減りました。妊娠の時から色々手伝ってくれ、自宅訪問も、田中さんが好きだったので、お願いしました。産後も、予防接種など色々教えてくれました。日本語がまだ話せなくて、病院への1か月健診の予約の電話をしてくれました。日本で妊娠、出産をするのは不安でしたが、困った時に田中さんがいてくれたので安心でした。

Although I didn't understand Japanese at first, I was looking forward to going to Neuvola. Mrs. Tanaka, the midwife, has been taking care of me since I was pregnant. She is a very kind, enthusiastic, and caring person. I have been able to resolve my parenting concerns, and I worry less now. I requested a home visit from Mrs. Tanaka because I trusted her the most. After the baby was born, I received vaccination advice from her. Since I still couldn't speak Japanese well, she also made the phone reservation for the one-month postnatal checkup for me. At first, I was nervous about being pregnant and giving birth in Japan, but having her there when I needed help made me feel comfortable.



My Neuvola Story

ドアン ティ タオさん
DOAN THI THAO
チュ ミ ティエン ちゃん
CHU MINH TIEN

Nakai is a small town with a population of less than 10,000. Looking at the number of births alone, it is so small that it competes for the lowest number in Kanagawa Prefecture. However, there is strong support available. To build close relationships with pregnant women and deliver attentive care, we prioritize being present, offering support, and visit their homes.

All help is given by Nakai town workers, so we can assist with everything you need, like helping with forms. It makes things easier for you. The entire town is truly supporting the child-rearing activities of its residents.

時代の変化に対応する教育

Education for Changing Times

こども園、小・中学校と連携した一貫性のある教育を実践し、外国語教育の充実や令和時代の学びを支えるICTを効果的に活用した分かりやすい授業を進めることで、グローバル化や情報化の急激な進展などの新たな時代に対応するために必要な資質・能力を育むことを目指します。また、学習支援者や介助員の配置、*国際教室における日本語指導、*インクルーシブ教育の推進などにより児童・生徒一人ひとりの円滑な学校生活をサポートするとともに、集団の中でお互いを理解しながら、社会性・思いやりの心を育む環境づくりを目指します。

*ICT：【Information and Communication Technology（情報通信技術）】の略。情報や通信に関連する科学技術の総称。

*国際教室：日本語指導が必要な児童・生徒に対して、日本語の個別指導等を行うもの。

*インクルーシブ教育：障がいの有無にかかわらず「誰もが望めば合理的な配慮のもと地域の普通学級で学ぶ」ということ。

To adapt to the rapid advancements of globalization and digitalization, we are implementing a consistent education system in collaboration with preschool, elementary, and middle schools to nurture the skills and qualities necessary for the new era. We are also enhancing foreign language education and promoting engaging lessons supported by ICT to facilitate learning in the modern age. Additionally, we aim to support the smooth school life of each student by assigning learning supporters and caregivers, *Japanese language instruction in International Classroom, *promoting inclusive education, and creating an environment where students can understand each other in a group and develop social skills and compassion.

*ICT: Abbreviation for Information and Communication Technology. A generic term for science and technology related to information and communication.

*International Classroom: A program that provides individualized instruction in Japanese language to children and students who need Japanese language instruction.

*Inclusive education: A system in which everyone, regardless of disability, can study in a regular classroom in the community with reasonable accommodation if they wish to do so.



国際教室の様子

International Classroom

Nakai Town has established International Classrooms at Inokuchi Elementary School and Nakai Junior High School. In these International Classrooms, school teachers, Japanese language instructors, and community volunteers provide Japanese language instruction. The purpose of these programs is to enhance the understanding of the Japanese language and culture among foreign children and students. Additionally, we offer a volunteer training program to support young people with international backgrounds. Our goal is to foster an environment of "international understanding" for Japanese children, promoting multicultural coexistence and creating a comfortable living environment regardless of nationality.

Tour 5 国際教室

International Classroom

中井町では、井ノ口小学校と中井中学校に国際教室を設置しています。国際教室では、担当教員を中心に、日本語指導員や町民・学生のボランティアが日本語指導を行っています。国際教室に携わるボランティアを養成するために、支援団体が「外国につながる子ども・若者支

援ボランティア養成研修」を開催しています。国際教室の目的は、外国籍児童・生徒の日本語の習得や日本文化の理解を図ることです。また児童・生徒の「国際理解」の環境づくりにも力を入れ、多文化共生の推進も目的としています。



「外国につながる子ども・若者支援ボランティア養成研修」の様子

Volunteer training program to support young people with international backgrounds

多文化共生には「異文化交流」と「相互理解」が大切です。

中井町教育委員会 堀田 清敏さん

"'Cultural Exchange' and 'Mutual Understanding' are important for multicultural coexistence."

Kiyotoshi Hotta
Nakai Town Board of Education



Tour 6

土曜学習

Saturday Classes

土曜学習では、学習する習慣を育むために、「学ぶ楽しさを身につけられること」を目的としています。

そのために、親子や仲間と一緒に学ぶ時間を通して「学ぶ楽しさを体験してもらうこと」を大切にしています。

支援体制は、学校・家庭・地

域で連携して取り組んでいます。実際に教職に関わっているALT（外国語指導助手）や学習支援員などが「学習指導員」として授業を行い、そのサポートとして、保護者・社会人・大学生などの地域ボランティアが「学習協力者」として協力しています。土曜学習は、子どもたちの学びの場だけでは、子どもたちの学びの場だけで

なく、地域での世代間交流の場にもなっています。

学習プログラムに関しては、教育課指導主事と連携を図り、校種間の円滑な接続など、学校教育と連動した内容を考えています。

各種学級・講座の充実

Enhancement of various classes and courses

生涯各期にわたり学習機会の提供が行えるよう、公民館などにおける各種講座や教室のほか、事前講座の充実を図ります。

また、子どもたちの学力向上や多様な体験機会の充実を図るため、地域の人材や企業の協力を得て土曜学習事業を推進します。

To ensure learning opportunities are available throughout all stages of life, we will enhance various lectures and classes at community centers and other facilities. In addition, in order to improve children's academic ability and provide them with a variety of hands-on opportunities, we will promote Saturday Classes with the cooperation of local people and businesses.



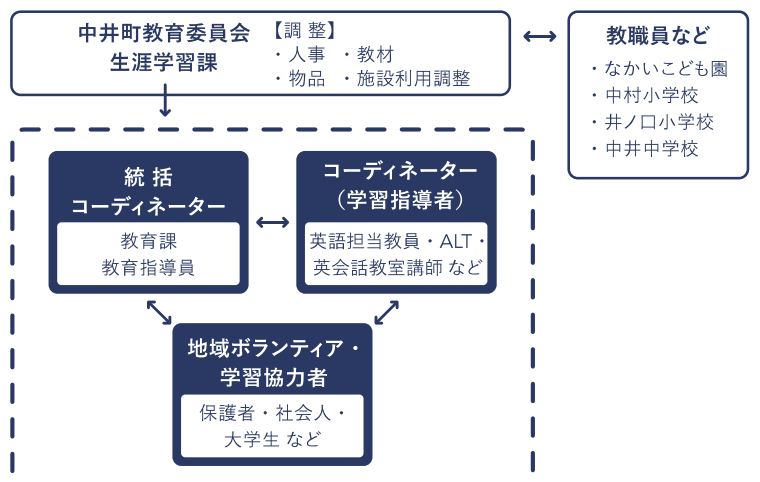
小学校でも教えているALTのマイケル先生の英語学習の様子

ALT Michael's English class

The goal of Saturday Classes is to "help students acquire the joy of learning" in order for them to acquire academic skills. To this end, we value the experience of finding joy in learning through time spent learning together with parents and friends. The support system for learning involves collaboration between schools, families, and the community. ALTs (Assistant Language Teachers) and learning support staff conduct classes, while local volunteers such as parents, residents, and university students support them.

This program is not only a place for children to learn, but also a place for intergenerational exchange in the community. We are working in collaboration with the Education Division's Instructional Supervisors to develop learning programs that are interconnected with school education, including smooth transitions between different types of schools.

【土曜学習事業支援体制 学校・家庭・地域の連携】



マイケル先生は学校でも教えてくれるから楽しいです！



土曜学習に参加している子どもたち

"It's fun because Mr. Michael teaches at our school too!"

Children participating in Saturday Classes

生活交通サービスの拡充

Expansion of daily transportation services

路線バスを補完する移動手段であるオンデマンドバスの利便性向上や、移動困難な高齢者や障がいのある方の移動手段である福祉有償運送サービスとの連携を図ることなどにより、生活交通サービスの拡充を促進します。

また、単独の市町では解決が難しい広域的な公共交通の課題などについて隣接市町との連携・協力により取り組むとともに、ニーズに応じた新たな生活交通サービスの可能性について検討します。

We will promote the expansion of daily transportation services by improving the convenience of Nakai On-demand Bus, which is a complementary means of transportation to local buses, and by coordinating with welfare-paid transportation services, which provide transportation for the elderly and people with special needs who have difficulty getting around.

We are collaborating and cooperating with neighboring municipalities to address the challenge of regional public transportation, which is difficult to solve by Nakai Town alone. Furthermore, we will consider the possibility of new daily transportation services meeting the needs.



色々な学年の児童が一緒に下校。運転手さんも顔見知りなので、車内にもぎやか。
Students from different grades commute together. Since the driver is familiar with them, the atmosphere inside the bus is always fun-filled vibe.

Nakai On-demand Bus is available not only to residents, but also to anyone who registers for the service. The schedule and route are not fixed. It is a shared bus service where users can freely move between 120 bus stops inside and outside the town at the time they want to board. This system was launched in 2013 with the aim of addressing transportation deserts and enhancing the town's advantages, and it is now entering its 11th year of operation.

Currently, over 3,000 people are registered, with approximately 30 reservations per day and around 7,000 reservations per year.

It serves as a means of transportation for many people's daily activities, such as shopping and medical appointments for seniors without cars, as well as commuting for elementary and junior high school students.

We are also working to further improve the convenience of the service, such as by experimenting with a drop-off point system that allows those 65 years of age or older and pregnant women to drop off near their homes.

As the birthrate declines and the population ages, we will continue to respond to the needs of our users and work with them to make Nakai On-demand Bus even more convenient.



買物や通院、通学や習い事など、生活に溶け込んだ利用をされています。

Users take the bus for shopping, medical appointments, school commutes, and other daily activities.

Tour 7 オンデマンドバス

Nakai On-demand Bus

町民だけでなく、登録さえすれば誰でも利用できるのが中井町オンデマンドバスです。
時刻表やルートは決まっておらず、利用者の方が乗りたい時間に町内外120か所のバス停からバス停まで自由に移動ができる乗り合いバスです。
交通空白地域の解消だけでなく、町の魅力を高めることを目的に2013年に運行を開始し

たオンデマンドバスは11年目を迎えました。
現在、3千名を超える方が登録されており、1日の予約数は約30件、1年では約7千件と、移動の手段を持たない高齢者の買い物や通院、小中学生の通学手段など、多くの方の日常生活の交通手段として活躍しています。
65歳以上の方および妊産婦の方を対象にご自宅付近で降車できる、希望降車ポイント制度を開始するな

ど、さらなる利便性向上にも取り組んでいます。
少子高齢化の進展するなか、利用者のニーズに応えながら、利用者とともにさらに便利なオンデマンドバスを目指します。



通学と、サッカースクールに行く時にも使っています。

健太くんと、俊太くん

"I take the bus to school and soccer practice."
Kenta and Shunta



Tour 8

こだまする暮らし

Echoes of life

中井町では「緑のやすらぎ」を維持した「都市のにぎわい」のある暮らしを目指し、住宅供給地と商業機能をあわせもった利便性の高い市街地空間の形成を図っています。

町外から移住された数間直也さんは「同じく移住してきた近所の方もみんなライズモール（商業施設）があったことは移住の決め手になったと話していますが、中井にないものは近隣で補えるし、逆に中井でしかできない暮らしを楽しんでいます。豊かな自然に囲まれているのに、こども園が家の目の前にあるなんて都会ではありえないですから。」と話します。

そんな数間さんが紹介してくれた、近所のパン屋さん『コパン』を営む佐々木祥子さんも、リターンで中井に戻り新たに開発された住宅地の中に住居兼店舗を構えられたひとり。佐々木さんは「最初は「にぎわい」が生まれています。

数間直也さん（左）と、佐々木さん。Mr.Kazuma (left) and Mrs.Sasaki



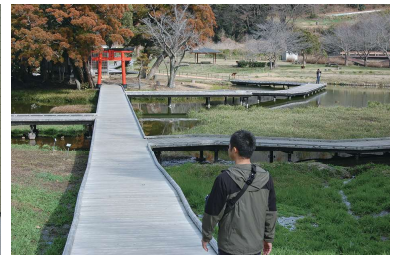
数間直也さん
Mr.Kazuma (left) and Mrs.Sasaki

都市のにぎわいと緑のやすらぎがこだまするまち

A town where the liveliness of the tranquility of nature with the vibrancy of the city coexist in harmony.

「緑のやすらぎ」に魅力を感じ、暮らしの場として選択されることで「都市のにぎわい」が維持され、その一方で、暮らしの場として選択した住民が自分たちの大切な財産として豊かな自然を守ることで「緑のやすらぎ」が維持されるなど、「都市のにぎわい」と「緑のやすらぎ」が相互に響き合い、共鳴することで、相乗的にまちの魅力を高めていく「都市のにぎわいと緑のやすらぎがこだまするまち」の実現を目指します。

The charm of natural serenity attracts residents, who opt for it as their living space, thus maintaining the liveliness of the city. At the same time, by preserving the nature they've chosen as their treasured asset, residents ensure the continued serenity of their surroundings. The vibrancy of the city and the tranquility of nature resonate with each other, synergistically enhancing the charm of the town. Our goal is to create a town where the energy of urban life and the peace of natural surroundings echo each other.



数間さんの散歩コース。行きつけのお店で立ち話や、ふいに新しい風景を発見することも。Kazuma's walking course. He sometimes stops to chat at his favorite stores, and sometimes he suddenly discovers new scenery.

Nakai Town plans to create a convenient cityscape that combines residential areas and commercial areas. It aims to achieve a lifestyle that combines the tranquility of nature with the vibrancy of the city.

Mr.Kazuma, who recently relocated to Nakai, says, "Like others who've moved here, the presence of Rise Mall, a shopping mall, was a big draw. Yet, I can easily get items not found in Nakai nearby. The lifestyle I really enjoy here, with nature all around and a childcare center nearby, is something you can't find in a big city."

Kazuma introduced us to Mrs.Sasaki, who runs the nearby bakery called "Boulangerie copain." She U-turned to Nakai and set up her home and bakery in a newly developed residential area. She says, "At first, I was worried if customers would come to the store because it's a residential area, but the people around here have been very supportive."

The lives of those who have relocated to Nakai Town are giving rise to a new sense of vibrancy.



新築が立ち並ぶ新しい住宅地（上左）。斜め向かいには、なかいこども園（上右）があり、さらにその隣に井ノ口小学校（下）がある。

A new residential area with new buildings. Across the street is Nakai Children's School, and, Inokuchi Elementary School is next to it.



子どもたちに勉強を教えるボランティアもはじめました。



数間直也さん

"I also began volunteering to teach children how to study."
Naoya Kazuma